

■ 足元の株価急落について

① 基本的な構図は変わらない…「不安と期待の先取り」

- ・現在進行形の中、「リスクのオンとオフ」のバランス変化
→感染拡大…欧米の「対岸の火事」的な認識が後退
→「米国独り勝ち」の変化

② 時間軸の変化…「一時的」から「長引くかも」

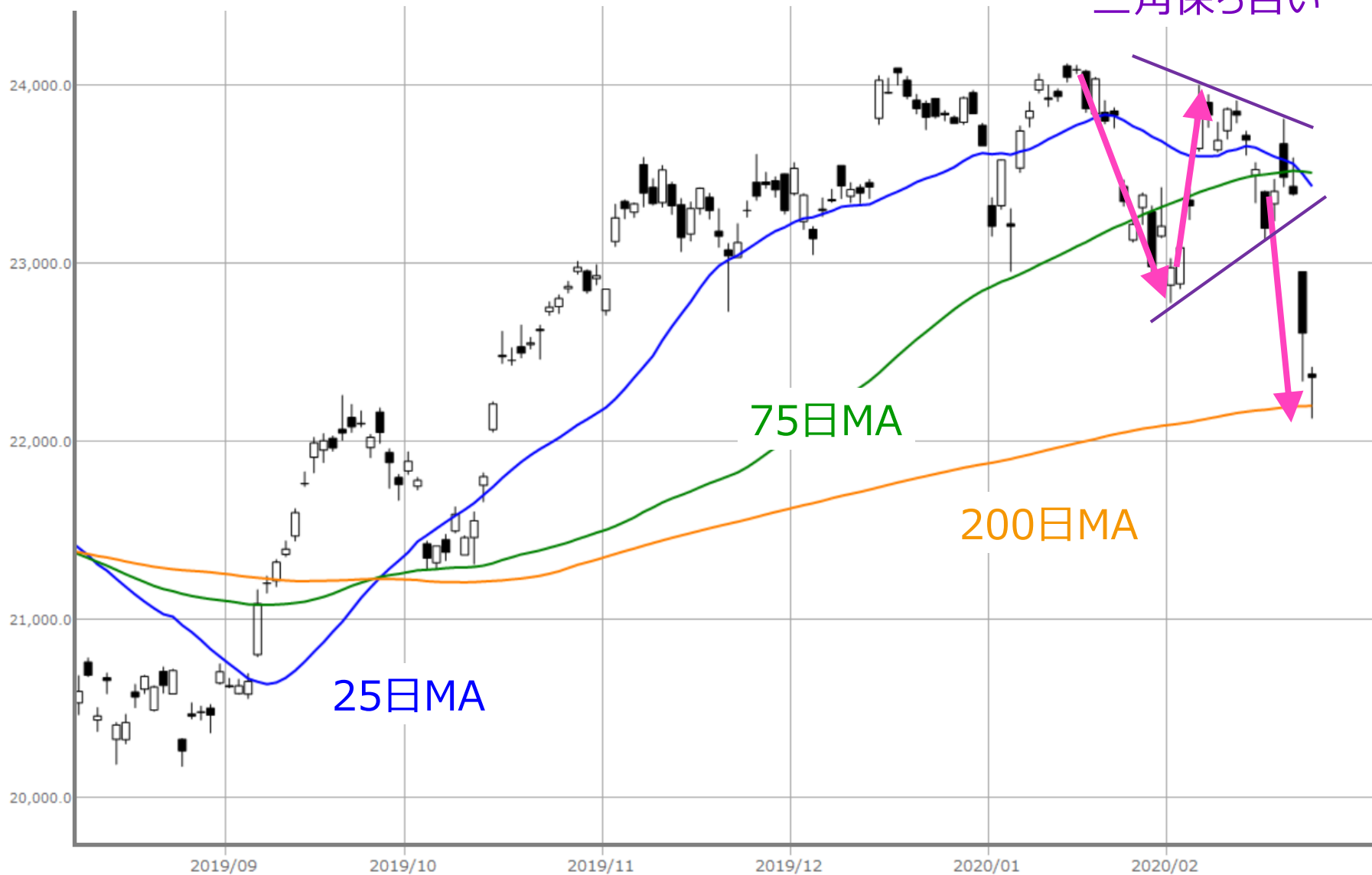
- ・実体経済への影響…1-3月期程度からの後ずれ懸念
- ・スケジュールに狂い…全人代、習近平の訪日、各種イベント
- ・「時間(季節)が解決」への期待

③ 「答え合わせ」はこれから見極め

- ・「市場の揺らいだ気持ち」と「実体経済の状況」とのギャップ修正

■「リスクのオンとオフ」の軸足が変化

<日経平均(日足)>



■ 200日移動平均線と日経平均

<日経平均(日足)>



■ 長期的にも正念場

<日経平均(月足)>

